常勤医師のご紹介

一般内科
河嶋　健
かわしま　けん

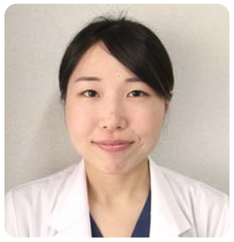
伊豆市の地域医療に貢献できるよう頑張ります。
よろしくお願いします。

■自治医科大学卒
■診療日／月・火・金（午前）

一般内科
木村　翔太
きむら　しょうた

病気の治療だけでなく、より良い生活を送れる方法も一緒に考えていきたいと思います。

■自治医科大学卒
■診療日／月・火・木（午前）



一般内科
木村　有華
きむら　ありか

患者様一人一人に寄り添った医療を行えるよう誠実に努力してまいります。
よろしくお願いします。

■聖マリアンナ医科大学卒
■診療日／水・金（午前）

一般内科　新入職医師
山口　雄大
やまぐち　ゆうだい

患者さん、ご家族の心と体の健康づくりのお手伝いができるような診療をしていきたいと思います。
よろしくお願いします。

■横浜市立みなと赤十字病院専攻医　4月～6月

一般・療養・地域包括ケア病床を始め、介護医療院、訪問看護、看多機など急性期から慢性期、在宅まで多様な看護を行っています。

伊豆市や近郊にお住いの復職・転職を希望する

看護師（常勤・パート）を広く募集します。

応募／お問い合せは随時受付ておりますので、下記までお気軽にご連絡ください。

伊豆赤十字病院　担当:総務課・看護部
〒410-2413 伊豆市小立野100
電話:**0558-72-2148**（代表）

看護部長就任のご挨拶

看護部長
城所志津江
きどころ　しづえ

4月1日付で看護部長を拝命いたしました。出身はお茶の町、川根本町です。ここ伊豆に来て33年が経ちました。伊豆赤十字では、病棟・外来・グリーンズを経験させていただき、10年余離れた後訪問看護ステーション、看多機（レクロス小立野）で在宅ケアに従事して参りました。

自宅で療養されている方々と接したことで、病院は具合が悪くなって来院される方を待つのみの時代は終わったことを痛感しました。地域で日々暮らす方々の、健康を守るためにも力を発揮する必要があります。

伊豆赤十字は、病院・介護医療院・看多機・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の機能を持っています。この機能を十分発揮するために、関係する方々と協力し、住民の皆様の「住み慣れた地域で最期まで暮らす」を支えられる施設を目指していきたいと考えます。今後ともよろしくお願いいたします。

新院長のご挨拶

院長
吉田　剛
よしだ　たけし

■診療日／水・木（午前）
金（午前・午後）

日本外科学会専門医
日本医師会認定産業医
マンモグラフィ読影認定医
乳腺超音波検査実施・判定医

2022年4月1日院長を拝命いたしました。

私は若き日の当院への赴任をきっかけに地域医療に興味を持ち、1997年から賀茂地区を中心に20年以上伊豆の地域医療に携わってきました。この度、思い出深い伊豆市に赴任する機会をいただき、身が引き締まる思いです。

当院は以前より地域医療を包括的に支える病院を目指してまいりました。今後も、予防医療、急性期・慢性期医療、老人福祉活動、在宅医療、終末期医療、そして保健活動など、幅広く積極的に行っていきたいと考えております。

コロナ渦が2年以上続くなか、地域における保健・医療・福祉の連携、各々の分野における各施設間の連携が重要であることが再認識されています。

当院も、伊豆市と連携し近隣の病院・診療所・福祉施設と密に連携しながら、この地域の住民の健康を支えていきますので、よろしくお願いいたします。

退任のご挨拶

志賀　清悟
しが　せいご

退職に当たりご挨拶申し上げます。院長として2015年4月に着任以来皆様には大変お世話になりました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

赴任以来地域に根付いた信頼される施設を目指して、少しずつではありますが改善を図ってまいりました。在宅復帰を目指した包括ケア病床への変換、在宅での不安を少なくするため訪問看護ステーションの設立、介護老人保健施設を医療が必要で在宅介護が困難な方のために、介護医療院へ転換するなど、国が目指している地域包括ケアシステムに協力してきました。その都度できる限り各地域に出向き直接お話をさせていただきました。幸い多くの方に参加いただき、ある程度のご理解はいただけたのではないかと思っています。

大規模自然災害の発生時には、赤十字の使命である災害救護活動も行ってきました。新型コロナ感染症など医療・福祉が抱える課題は山積しています。

伊豆赤十字病院グループ全体として今後とも地域の皆様に信頼され、ご利用いただける施設を目指して成長・発展していくことを託して、御礼の言葉とさせていただきます。末筆ながら皆様のご健勝をお祈りいたします。7年間本当にありがとうございました。